

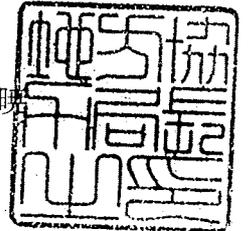


防地地第10045号

29.6.29

山口県知事 村岡 嗣政 殿

防衛省地方協力局長 深山 延暁



米軍再編問題に対する基本スタンスに係る国の見解について（回答）

平素から、岩国飛行場の安定的使用に対する御理解と御協力いただき、感謝申し上げます。

さて、平成29年6月26日付け貴書簡により照会された標記について、下記のとおり回答します。

#### 記

##### 1 について

防衛省としては、貴県のお考えについて、重く受け止めており、地元の置かれた状況は十分に理解していることから、米軍再編について、これ以上の負担増をお願いする考えはありません。

また、空母艦載機の岩国飛行場への移駐のみを進めるという考えはなく、普天間飛行場の固定化は絶対に避けなければならないとの認識のもと、普天間飛行場の移設・返還に全力で取り組んでまいります。

##### 2 について

普天間飛行場の移設について、最も大切なことは、住宅や学校に囲まれ、市街地の真ん中にある普天間飛行場の固定化は絶対に避けなければならない、一日も早く普天間飛行場の危険性の除去を実現することであり、この点は、沖縄県と認識を共有しています。

我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増す中、普天間飛行場の辺野古への移設は、米軍の抑止力を維持しながら、同時に同飛行場の危険性を一刻も早く除去するための唯一の解決策です。普天間飛行場代替施設建設事業については、昨年末に作業を再開し、本年4月、公有水面埋立ての本体部分に当たる護岸工事を開始しました。

防衛省としては、引き続き、昨年末の最高裁判決及び昨年3月の和解の趣旨に従い、代替施設建設事業を着実に進めてまいります。

以上

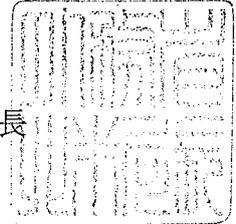


北米地第 7768 号

平成 29 年 6 月 26 日

山口県知事 殿

外務省北米局長



米軍再編問題に対する基本スタンスに係る国の見解について（回答）

平素から、岩国飛行場の安定的使用に対する御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、平成 29 年 6 月 26 日付け貴書簡により照会された標記について、下記のとおり回答します。

記

1 について

外務省としては、貴県のお考えを重く受け止めるとともに、地元の置かれた状況は十分に理解しており、米軍再編について、これ以上の負担増をお願いする考えはありません。

また、空母艦載機の岩国飛行場への移駐のみを進めるという考えはなく、普天間飛行場の固定化は絶対に避けなければならないとの認識の下、防衛省とも連携しながら、普天間飛行場の移設・返還に全力で取り組んでまいります。

2 について

普天間飛行場の移設について、最も大切なことは、住宅や学校に囲まれ、市街地の真ん中にある普天間飛行場の固定化は絶対に避けなければならない、一日も早く普天間飛行場の危険性の除去を実現することであり、この点は、沖縄県と認識を共有しています。

我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増す中、普天間飛行場の辺野古への移設は、米軍の抑止力を維持しながら、同時に同飛行場の危険性を一刻も早く除去することが極めて重要です。日米間では、本年 2 月の日米首脳会談を始めとする累次の機会において、普天間飛行場の辺野古移設は、同飛行場の継続的な使用を回避するための唯一の解決策であることを確認してきています。普天間飛行場代替施設建設事業につ

いては、防衛省において昨年末に作業を開始し、本年4月、公有水面埋立ての本体部分に当たる護岸工事を開始したと承知しています。

引き続き、防衛省において、平成28年末の最高裁判決及び平成28年3月の和解の趣旨に従い、代替施設建設事業を着実に進めていくものと承知しています。

